

警察署協議会会議録

筑紫野警察署協議会

開催年月日時	令和5年2月9日 午後3時00分 から 令和5年2月9日 午後4時00分 まで	
開催場所	筑紫野警察署会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務第一課長、総務第二課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、警備課長、事務局
議事概要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>○ 委員の皆様におかれましては、お忙しい中、協議会に御出席していただき、大変感謝している。 先日、警察署協議会会長会議に出席させていただいた。 同会議では、各会長から活発な意見が出されるなど、治安に対して高い意識を持って参加されていると感じた。 その中で当協議会の活動として、「原田交差点における交通事故対策」について発表する機会があり、交通部長からコメントをいただくなど、大変有意義な会議となった。 今後も当協議会において各委員が活発な意見や質問を出し、会議をより一層有意義なものとしていきたい。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>○ 本日は大変お忙しい中、委員の皆様にご出席いただき、感謝申し上げます。 警察署協議会は、地域を代表する各委員の皆様が、警察が気付いていないことなどについて御意見、御要望を出していただき、それを警察行政に反映させることが目的であることから、本日も皆様の忌憚のない御意見を願います。</p> <p>【報告事項等】</p> <p>○ 令和4年中の筑紫野警察署の治安情勢等</p> <p style="margin-left: 20px;">1 犯罪抑止対策について（生活安全課長）</p> <p style="margin-left: 40px;">(1) 刑法犯認知件数</p>		

様式第3号(第5、第6の1、第6の2関係)(その2)

議 事 概 要

- (2) 犯罪抑止対策
- 2 重要凶悪事件、性犯罪及び窃盗事件について(刑事第一課長)
- (1) 重要凶悪事件発生、検挙件数
- (2) 身近な窃盗犯罪の発生、検挙件数
- 3 暴力団対策・ニセ電話詐欺について(刑事第二課長)
- (1) 暴力団検挙状況と対策
- (2) ニセ電話詐欺の発生状況と抑止対策
- 4 交通事故情勢について(交通課長)
- (1) 交通事故発生状況等
- (2) 飲酒運転の撲滅対策
- (3) 交通事故抑止対策と取組

【質疑応答等】

○ 高齢者の行方不明について

委員から

最近、市役所などから青色パトカー隊に対して、認知症の高齢者に関する情報が多く寄せられる。

筑紫野署の管内では、認知症の高齢者が行方不明になる事案が増加しているのか。

旨の質問があった。

生活安全課長から

認知症の高齢者が行方不明となり警察が保護する事案は、増加傾向にある。

警察が保護した高齢者については、その情報を市役所などに情報提供し行政面からの見守りに役立てている。

特に認知症の高齢者の行方不明は生死にかかわる事案であり、認知した際は早急に警察犬の要請や駅などに手配を行うとともに、交番勤務員だけでなく、生活安全課や刑事課などの勤務員をできる限り集めて捜索に当たっている。

また行方不明者の発見には、地域住民の方の御協力が必要不可欠であり、今後も御理解と御協力をお願いする。

旨の回答があった。

○ 暴走族グループについて

委員から

管内に拠点を置く暴走族グループがあるのか。

旨の質問があった。

交通課長から

管内に拠点を置く暴走族グループの把握はないが、当署管内以外の場所に拠点を置く、暴走族グループが週末、管内を通過することがあり、その際に

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

地域住民の方から騒音苦情などで110番通報をいただく。

旨の回答があった。

○ 飲酒運転について

委員から

飲酒運転が多い時間帯を教えて欲しい。

旨の質問があった。

交通課長からは

令和4年中の県下における飲酒運転による交通事故の約半数が昼間帯に発生している

また、昼間帯の交通事故の約8割が高濃度のアルコールを保有している者による事故であり、アルコール依存症などが大きく影響していると思われる

旨の回答があった。

【閉式】

以上で令和4年度第4回筑紫野警察署警察協議会を閉会する。